

宮崎日日新聞「くらしの相談」掲載記事

○ 認知症の独居高齢者への福祉対策（平成 25 年 3 月 5 日掲載）

【相談】

近くのアパートに一人暮らしの八十歳代の女性が入居しているが、この女性がベッドから落ちて入院したので、この女性の子どもにも引き取れないか聞いてみたが、同居は難しいとのことだった。

最近、認知症の症状が悪化し、鍋を焦がして火事になりそうになったこともあるが、どうしたらよいか。

【結果】

申出を受けた行政相談委員は、市町村の介護担当課と社会福祉協議会に申出内容を伝え、地域包括支援センター、地区担当の民生委員で対策について検討してもらおうよう依頼したところ、介護認定を受けさせた上で関係機関との間で連携を図り対応したいとの説明がありました。

後日、地域包括支援センターにその後の状況を確認したところ、介護認定が行われ、また、有料老人ホームに空き部屋があったことから、この女性がホームに入居することができることになり、関係機関の協力により解決されました。